

せん妄スクリーニング調査のお知らせ

せん妄とは、体に負担を伴う治療過程において起きる脳の一過性の機能障害です。一般的には、心が落ち込んで何もする意欲がおきなかったり、興奮状態となったりといった症状が現れますが、時には幻覚や幻視などをみることもあります。予防や早期発見、対応により、身体の回復とともに改善すると言われています。

当院、入退院支援センターでは、せん妄発症のリスクとされる因子について確認させていただき、入院後の予防や早期発見、対応に役立てています。

今回、当院にご入院される患者さんのせん妄リスク因子の状況を調査することになりました。この調査は、入退院支援センターでの問診でお聞きしたせん妄リスク因子の状況や、入院後の診療録より、治療状況や入院期間等の情報を使用いたします。

【研究の対象・期間・内容】

小倉記念病院において2016年10月から2017年3月の間に入退院支援センターで看護師の問診を受けた後、ご入院となった患者さんを対象にしています。対象者となることを希望されない方は、下記連絡先へご連絡下さい。

この調査は、任意の調査ですので、お断りになっても何ら不利益を被ることはありません。その場合には、下記責任者までお伝えください。

【個人情報の管理について】

個人情報漏洩を防ぐため、個人を特定できる情報を削除し、データの数値化、データファイルの暗号化など厳格な対策をとり、第三者が個人情報を閲覧することができないようにしております。また、本研究の結果の公表(学会や論文等)の際には、個人が特定できる情報は一切含まれません。

【責任者・連絡先】

小倉記念病院

入退院支援センター 科長 小野有美

〒802-8555

北九州市小倉北区浅野三丁目2番1号

電話 093-511-2000(代)

